

さぬき市津田地区漁業活性化協議会との意見交換会へ インターンシップ学生が参加

さぬき市において、さぬき市津田地区漁業活性化協議会との意見交換会へ岡山商科大学及び高知大学の学生が参加し、農泊地域の現状と課題、今後の取組と問題などについての説明及び意見交換を実施しました。

1. さぬき市津田地区漁業活性化協議会の概要

津田地区の将来に問題意識を持った地域住民や民間企業が任意団体を立ち上げ、多様な関係者を巻き込み協議会が設立されました。日帰り観光から農山漁村滞在型旅行「農泊」への転換を図るため、漁業を主力コンテンツとした食や体験プログラムの充実や情報発信、集客拠点の基盤構築を図っています。

2. 意見交換会の概要

(1) 開催日時

令和4年9月1日（木曜日）13時から15時

(2) 開催場所

日本ドルフィンセンター（さぬき市津田町鶴羽 1520-130）

(3) 協議会名

さぬき市津田地区漁業活性化協議会

(4) 参加者

岡山商科大学	経済学部経済学科	3年生	1名
高知大学	人文社会学部人文社会学科	3年生	1名

(5) 内容

- ① 農泊地域の現状と課題
- ② 協議会設立の経緯及び実施体制
- ③ 農泊事業の取組ポイントと実施内容
- ④ 農泊事業の効果と課題
- ⑤ 今後の取組と問題
- ⑥ 意見交換



日本ドルフィンセンター内での
意見交換会の様子

3. 説明を受けた施設

- ① まち宿 AETE（宿泊施設）
- ② 日本ドルフィンセンター（体験施設）

4. まち宿 AETE（宿泊施設）の概要

香川県さぬき市にある体験型宿泊施設です。他の宿にはなかなか無い屋根のある建物で、雨天でも利用可能な BBQ スペースや卓球に加え自然体験なども提供し、田舎ならではの体験を楽しむことができます。一棟貸しでシアタールームや焚き火等も完備しており、屋内・屋外共に充実しています。



ハウスと畑と田



屋内 BBQ スペース

5. 参加したインターンシップ学生の感想

①商科大学学生

さぬき市津田地区漁業活性化協議会との意見交換会を通して、人口減少が進むさぬき市津田地区のさまざまな取組や問題点について学習し、農泊に関する関心を高めることができました。実際、現地に足を運ぶことによって、Web サイトや資料だけでは、状況把握しにくい部分が理解でき、今回の意見交換会はとても貴重な経験となりました。特に協議会の方の「何かしないとさぬき市（津田地区）が衰退していく、町が元気に、関係人口が増えれば」という地域活性化に対する強い思いが印象に残りました。その地域活性化に対する強い思いを聞き、私も地域のためにボランティアや町おこしなどに積極的に参加したいと思いました。そして、今回の意見交換会で得た経験や考え方を今後の大学生活や就職活動に活かしていきたいです。

②高知大学学生

「津田地区をこのまま衰退させたくない」という共通の思いが町全体の一体化へと繋がっていると感じました。元からある津田地区の優位性を活かした取り組みを作り出したことが地域おこし協力隊の方や移住者の心をひいた魅力の一つだと感じます。なかなか現地に行って話を聞かせていただく機会がなかったので、とても貴重な体験となりました。来年の4月にはさぬき市津田地区漁業活性化協議会が主体となってピザ屋など5店を開店させるとのことだったので、私も友人や家族と一緒に農泊に行きたいと思いました。

さぬき市津田地区漁業活性化協議会ホームページ

<http://www.sanuki-tsuda.jp/>